

令和7年度

地域連携推進会議 (共同生活援助「ひだまり」)

社会福祉法人清流会で、地域連携推進会議を実施しました。地域連携推進会議は、グループホームの運営が閉鎖的なものにならないよう地域の関係者を含む外部からの視点を定期的に入れることで、風通しをよくすることが目的です。会議の構成員のみなさんに施設見学をしていただき、会議の内容や施設見学を通して、利用者さん、構成員のみなさんから、さまざまなご意見をいただきました。新たな気づきもあり、みなさんからのご意見を参考にして今後の運営や支援に活かしていきたいと思っております。

日時 令和7年12月19日(金) 13:30~15:30

場所 法人会議室

参加者 (利用者代表) 江藤茂氏、恩田奈保子氏、清藤真二氏(欠席)
(家族) 豊田恵美氏 豊田幸男氏
(行政機関) 衛藤祐司氏
(医療機関) 和気徹尚氏
(地域の方) 清原稔氏(欠席)
(共同生活援助「ひだまり」) 柏木信之介、瀬口望、脇部美幸

次第

1. 施設見学
2. 挨拶
3. 出席者紹介
4. 共同生活援助「ひだまり」について
5. 運営・活動報告
6. 利用者さんからの要望及び参加者からの助言
7. その他



ひだまり1



ひだまり2



ひだまり3

参加者からのご意見

- 「困っている時には話を聞いてくれたり、対応してくれるので安心感がある」
- 「面会者を部屋に通したい」
- 「部屋にテレビをつけたい」
- 「春が来たら、お花つみをしたい。散歩に行くのが楽しい」
- 「感謝する一方、大声を出したり裸で廊下を歩いたりする人がいるのが困る」
- 「自転車のバンクを2、3日で直してもらえてうれしい」
- 「入浴時間が幅広く設定されているのはいい」
- 「この辺りで売っていないものに対しては、ネットでの購入を考えてみては」
- 「アンケートをとっても満足ではないという方がいらっしゃるというのはすごいなと思った」